

使用上の注意改訂のお知らせ

テオフォリン徐放錠50mg/100mg/200mg「ツルハラ」

この度、下記のとおり使用上の注意を改訂致しましたので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

◆ 改訂内容（部追加）

改訂後	現行						
【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 (1) 本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴のある患者 (2) 12時間以内にアデノシン（アデノスキャン）を使用する患者（「相互作用」の項参照）	【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 (1) 本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴のある患者 (該当する記載なし)						
【使用上の注意】 (3) 相互作用 本剤は主として肝薬物代謝酵素 CYP1A2 で代謝される。 1) 併用禁忌（併用しないこと）	【使用上の注意】 (3) 相互作用 本剤は主として肝薬物代謝酵素 CYP1A2 で代謝される。 1) 併用禁忌（併用しないこと） (新設)						
<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>アデノシン アデノスキャン</td><td>本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。</td><td>本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	アデノシン アデノスキャン	本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。	本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。	
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
アデノシン アデノスキャン	本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。	本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。					

◆ 改訂理由

- ・相互作用相手薬記載との整合性を図るため、改訂いたしました。

【電子化された添付文書（電子添文）の閲覧について】
製品の外箱等に記載された GS1 バーコードを専用のアプリケーション（添文ナビ）で読み取ることで、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページより本製品の最新の電子化された添付文書をご覧頂けます。
また、電子化された添付文書については、弊社ホームページ（<http://www.tsuruhara-seiyaku.co.jp/medical/>）からも閲覧、印刷頂けます。
紙媒体の添付文書をご希望される場合は、お手数をお掛け致しますが、弊社 MR 又は弊社問合せ先までご連絡ください。
専用のアプリケーション（添文ナビ）で下記 GS1 バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等をご参照いただけます。

50mg の電子添文用


(01) 1 4987271 04345 1

100mg/200mg の電子添文用

 (01) 1 4987271 04275 1  (01) 1 4987271 04276 8  (01) 1 4987271 04274 4  (01) 1 4987271 04285 0

【弊社問合せ先】
鶴原製薬株式会社 医薬情報部 TEL：0120-901-758 受付時間 9：00～17：15（土・日、祝祭日、弊社休業日を除く）